

発行：川崎市社会福祉協議会ボランティア活動振興センター 地域福祉情報バンク

川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター6階

電話：044-739-8720/FAX：044-739-8739/Email：jyoho@csw-kawasaki.or.jp

2019年秋号の内容は…

- ★「かわさき福祉情報サイト ふくみみ」の紹介
- ★「居場所づくり」に関する図書の紹介
- ★かわさき福祉情報サイト「ふくみみ」登録団体活動紹介
- ★新着図書の紹介



…など、今号も情報満載でお届けします！

ふくしに関するみみよいな情報は かわさき福祉情報サイト ふくみみ

地域福祉情報バンクでは、市民の皆様には川崎市を中心とした様々な福祉情報を提供しています。福祉に関するサービス情報をはじめ、市内で活動している市民活動・ボランティア団体の情報、所蔵図書・DVDの検索、講師情報などたくさんのコンテンツがあります。

今回は、皆様の暮らしをサポートする社会福祉資源についてご紹介します。川崎市内の情報を中心に検索できるようになっています。何か困りごとがあったときには「かわさき福祉情報サイトふくみみ」のトップページから、サービス検索をクリックしてください。



<http://k-fukumimi.com/index.html>



高齢者の住宅について知りたい。

⇒シルバーハウジング(市営住宅)や、高齢者向け住宅、すまいの相談窓口等を紹介。



子育てについて相談したい。

⇒子育て支援センターや、子育てサポート情報、相談窓口等を紹介。



女性のための相談機関を知りたい。

⇒ハロー・ウィメンズ110番、ひとり親家庭等医療費助成事業等の紹介。



障害があっても働きたい。

⇒就労援助センターや、障害者職業センター等を紹介。



不安や悩みについて話を聞いてもらいたい。

⇒こころの電話相談、川崎いのちの電話等を紹介。



無料の法律相談を受けられるところを知りたい。

⇒専門相談(川崎市社協)、川崎市の法律相談、法テラス等を紹介。





特集

「居場所づくり」に関する図書の紹介



「孤立」という社会問題は、子どもから高齢者まで、どの年代でも起こっています。子どもや若者の健全な育ちや自立を支えるため、また、様々な年代の孤立を予防するためにも、地域の「居場所」が必要とされています。家庭でもない、学校や職場でもない、心地の良い「第3の居場所」として「子ども食堂」や「コミュニティカフェ」等が、全国各地で盛んに行われています。そのような活動について考えるヒントになる図書をご紹介します。貸出もしておりますので、是非ご利用ください。

子ども・若者の居場所づくりガイド（導入編・対話編・つながり編）

地域に関わる全ての方に、今の子ども・若者たちが置かれた状況を理解していただくとともに、地域の力を結集したネットワークづくりに活用いただくことを目的として作成されています。（2017～2019年）

子ども・若者の居場所づくり事例集

「子ども・若者の居場所づくりガイド」で示した現状や課題に対し、どのような取り組みが地域で行われているのか、県内の団体に取材し、事例集としてまとめてあります。取り組みを始めている方、これから始めようとする方々の参考としてご活用ください。（2017～2018年）

（神奈川県社会福祉協議会・NPO法人よこはま地域福祉研究センター発行）



あんた、ご飯食うたん？ 子どもの心を開く大人の向き合い方

約40年にわたり、居場所のない子どもたちに手料理を作り続ける、広島のばっちゃんからの心に効くメッセージ。

（中本忠子/カンゼン/
2017年発行）



庭に小さなカフェをつくったら、 みんなの居場所になった。

福祉でもない、支援でもない新しい形の居場所、みやの森カフェ！南雲明彦がカフェのオーナーとカフェに集う人と一緒に、カフェの魅力、秘密に迫る！（南雲明彦・みやの森カフェ/ぶどう社/
2019年発行）



現場報告“子ども食堂” これまで、これから

子育て家庭と共に歩み、のべ8,000人以上に食事を提供してきたひとつの子ども食堂の3年半から、一時的な善意の高まりだけでは終わらない地域ボランティアの可能性を考える。（与野輝・茅野志穂/いのちのこば社/
2019年発行）



親子カフェのつくりかた 成功する「居場所」づくり8つのコツ

親子カフェを「サードプレイス（第3の居場所）」と位置付け、経営的にも成功させている著者が、地域に支持される親子カフェのつくりかたと運営方法をやさしく解説。（小山訓久/学芸出版社/
2018年発行）





「ふくみみ」登録団体の紹介！第2回目は、**音楽ボランティア ペンタゴン**です。2009年より川崎市北部近郊の福祉・介護施設を中心に毎月3～4回、楽器演奏のボランティア活動を行っています。老人介護施設では主に童謡や懐かしい歌を、障害者福祉施設・イベントではアニメやポップスも演奏しています。楽器は主にミュージックベルとフルート、ウクレレです。施設の利用者さんが好まれる曲を重視したレクリエーション的内容で、聴いていただく曲より、演奏に合わせて歌っていただく曲を多く取り入れて構成しています。音楽ボランティア活動について、メンバーの皆さんにお話を伺いました♪

森下さん・元谷さん・川島さん



主な演奏曲

ふるさと、My Way、ソーラン節、少年時代、見上げてごらん夜の星を、Over The Rainbow、涙そうそう、愛の讃歌、里の秋、証城寺の狸囃子、Kaimana Hila、もみじ、亜麻色の髪乙女、うみ、線路は続くよどこまでも、高原列車は行く など

ボランティアを始めたきっかけ

同じ職場で働いていた時に、職場のクリスマス会でミュージックベルを演奏したところ好評だったことから、5名で「ペンタゴン」という音楽ボランティアグループをスタートさせました。レパートリーは8曲から始まりましたが、近隣の介護施設などでも演奏するようになり、活動の場と回数を増やすことで、今では童謡・民謡・歌謡曲・ハワイアンソングなど幅広く演奏できるようになりました。

ボランティア活動でのエピソード

ミュージックベルには、なかなか接する機会がないので、興味を示される方が多いです。また、いろいろな楽器を使うため、そこから話題が広がります。

アンコールでは「ふるさと」を演奏することが多いのですが、ご自分の故郷を思い出されて涙を流される方もいらっしゃいます。「よかったわ。また来てね」と言ってもらえることが、活動を続けていく上での原動力になっています。

ミュージックベルの音色に癒されます♪



ボランティア活動のPR

選曲や演奏の順番などは、どうすれば一番楽しんでいただけるか、時間をかけて皆で決めています。

活動人数が少なく楽器が限られていたもので、それぞれ新しい楽器にも挑戦しています。皆さんに聴いて喜んでいただくことはもちろんですが、自分達にとっても充実感や達成感を味わうことができる活動となっています。

今後の活動に向けて

活動開始から10年、それぞれ仕事をしながらのボランティア活動で、グループ存続の危機もありましたが、ここまで続けてくることができました。

今後も、明るく前向きに、できる範囲で続けていきたいと思っています。これからも、皆さんに満足していただけるような音楽が届けられるように、活動に励んでいきたいと思っています。

問合せ先

音楽ボランティア ペンタゴン（代表：森下かずよ）
TEL：090-9317-2586
E-mail：kajorinn21@wg8.so-net.ne.jp

過去の演奏活動は
「ふくみみ」で
チェック!!





新着図書を紹介



【図書】（書名／著者・編者名／出版社）

- 介護の「毒」は「コドク」です／高口光子／日総研出版
- 死を生きた人びと／小堀鷗一郎／みすず書房
- 空が青いから白をえらんだのです 奈良少年刑務所詩集／寮美千子／新潮社
- 子どもが幸せになることば／田中茂樹／ダイヤモンド社
- ママは身長100cm／伊是名夏子／ディスカヴァー・トゥエンティワン
- なんとなくは、生きられない。／「障害者のリアルに迫る」東大ゼミ・野澤和弘／ぶどう社
- わたしで最後にして ナチスの障害者虐殺と優生思想／藤井克徳／合同出版
- 認知症の人の心の中はどうなっているのか？／佐藤真一／光文社
- ぶかぶかな物語 障がいのある人と一緒に、今日もせせと街を耕して／高崎明／現代書館
- 私が障害者じゃなくなる日／海老原宏美／旬報社
- コミュニティソーシャルワークの新たな展開／日本地域福祉研究所（監修）／中央法規出版
- 地域で「最期」まで支える～琴平社協の覚悟～／越智和子／全国社会福祉協議会
- 被災地につなげる災害ボランティア活動ガイドブック／災害ボランティア活動ブックレット編集委員会／全国社会福祉協議会



- こんにちは、民生委員です。／鶴石悠紀／幻冬舎
- マンガで学ぶ 対人援助の仕事 在宅介護と介護予防をめぐる人々の物語／植田寿之／創元社
- 居るのはつらいよ ケアとセラピーについての覚書／東畑開人／医学書院
- 僕が夫に出会うまで／七崎良輔／文藝春秋
- 持続可能な地域のつくり方 未来を育む「人と経済の生態系」のデザイン／寛裕介／英治出版
- SNSを超える「第4の居場所」／岡田尚起・佐藤大輔／アンノンブックス
- 雲の向こうはいつも青空 不登校インタビュー事例集／びーんずネット
- 不登校日記 僕らの場合／金子純一／びーんずネット
- 地域福祉とファンレイジング／宮城孝・長谷川真司・久津摩和弘／中央法規出版
- いま私たちが職場体験にくる中学生に伝えたいこと／東京都社会福祉協議会
- ふくしのしごとがわかる本2019年版／東京都社会福祉協議会
- セルフヘルプという力 当事者活動・セルフヘルプ活動事例集／東京ボランティア・市民活動センター



地域福祉情報バンクの蔵書検索は『ふくみみ』で！
<http://k-fukumimi.com/>

地域福祉情報バンクは平日8:30～17:00まで開所しております。毎月第4水曜日は、川崎市総合福祉センター（エポックなかはら）の保守点検日のため、17:00以降に1階受付窓口での図書・DVDの返却ができませんのでご注意ください。また、**12月29日（日）～1月3日（金）**の間は、年末年始休館日のため、全館休館いたします。（地域福祉情報バンクは**12月28日（土）～1月5日（日）**までお休みとさせていただきます。）



「地域福祉情報バンク通信」

次号は1月7日発行
予定です



今回、ボランティア取材のため施設へ同行させていただきました。利用者さんと一緒に演奏を聴かせていただき、私も何か楽器を演奏してみたくなりました。（ま）

今後の紙面に活かしたいと思っておりますので、ご意見・ご感想などを、是非お寄せください。お待ちしております！

Email: jyoho@cs-w-kawasaki.or.jp

電話: 044-739-8720 / FAX: 044-739-8739

